

「これからの学校・家庭・地域の連携に向けて」  
 動画配信及び上映会に関する意見・質問について

1 質問・意見の募集

- ・募集期間 11月2日(月)～11月30日(月)
- ・提出件数 5件(上映会で提出)、1件(ファクシミリ)

2 主な質問・意見に対する教育委員会としての考え方

主な質問・意見(要約)	教育委員会としての考え方
<p>現在学校運営連絡協議会に出席しているが、コミュニティ・スクールに変わることによって具体的にどう変わるのか把握できないので不安がある。先にスタートした地域の状況がもっと見えると参考になる。</p>	<p>学校運営協議会では、育てたい子ども像や学校運営に関する事を協議し、学校の教育課程や学校経営計画に関する事などを承認していただきます。そのため、報告や連絡で終わるのではなく、熟議(熟慮と議論)することが必要です。</p>
<p>担当者が来てより具体的な話をしてもらいたい。杉並区や世田谷区では10年以上前にこの制度を取り入れ、制度が根付くまでに5～10年位かかると聞いている。先生方と住民の意識改革が必要であり、住民が学校運営、管理に責任を持つ意識が必要である。</p>	<p>コミュニティ・スクールを導入するにあたっては、教職員向けに研修等を実施するほか、教育訪問で地域住民や保護者向けに説明することや、「多摩市教育委員会だより」や理解を促進するためのリーフレット等により広く市民への周知に努めていきます。</p> <p>なお、今回の動画配信については、コロナ禍の中での情報共有の一つの方法としてご理解いただきますようお願いいたします。</p>
<p>今までに配布された資料だけでは具体的な取り組みがわからず、動画を見てもこれまでと変わらない説明会でよくわからない。学校ごとに活動に違いがあるが、具体的な活動を写真、動画などを通して見たい。</p>	<p>地域学校協働活動は、学校や地域の特色を活かして、森・川・畑の学習、国際交流の授業、伝統文化の学習、キャリア教育など多種多様な取り組みが各学校で展開されています。活動の詳細は、「多摩市教育委員会だより」に「地域学校協働NEWS」を連載しているほか、各学校のホームページでも紹介しておりますのでご覧ください。今後も、引き続き、各学校の取り組みの周知に努めていきます。</p>

<p>今まで青少年問題協議会を中心に、行事に地域の大人と子どもが関わってきた。社会福祉協議会のまちづくりの中にも子育て支援のグループがあり、行事を行っている。これからより多くの人たちが、子どもは社会全体で育てるという考え方を持って生活したら、より良くなると思う。</p>	<p>これからの社会を担う子どもたちの健やかな成長のためには、社会総掛かりで教育について考え、実現していくことが必要です。地域住民や保護者など多くの方が学校を核とした教育に関わることで、子どもたちの多様な学習の機会や体験活動の充実につながるるとともに、学校外での地域におけるつながりも強くなることを期待できます。学校・家庭・地域と一緒に子どもたちの成長を支え、地域に開かれ、地域とともにある学校づくりを目指しています。</p>
<p>市内小学校で3年ほど前からレンゲやひまわりを植える環境整備を行っており、今年地域にある保育園の芋掘りも実現した。学校の未利用地を活用しているため、学校側の支援はほとんどないが、今後は学校と協働してやっていきたい。</p>	<p>日頃から学校や地域活動へご支援・ご協力いただき、ありがとうございます。地域と学校が協働するためには、育てたい子ども像を共有し、その実現に向けて両者がよく話し合いを重ねながら活動することが重要であると考えています。ご意見にあります学校との協働を望まれる内容についても、当該学校にご相談いただけますと幸いです。</p>